

担当が変わって6カ月、まず4月から始めたことは担当になった動物たちに「あいさつ」をすることでした。朝の見回りの時に「おはよう」と声を掛けます。最初は全く反応がないこともありましたが、だんだん声に動物たちが反応してくれるようになりました。また鈴を持って飼育員の場所をわかりやすくして声掛けすること、近くに来てくれるようになりました。

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



動物たちは人間の言葉は分かりませんが「しぐさ」「声色」などよく観察しています。その結果、危険と判断すれば、逃げたり攻撃されたりすることもあります。現在は動物との触

触れ合う代わりに声掛けて

れ合いイベントの規模が縮小されていますが、人間の友人のように動物たちに優しく声を掛けてみませんか？

人間が大好きで鳴きながら近くに来てくれる動物もあれば、慣れるまで時間がかかる動物もいるかもしれません。看板に書かれた情報を見るなどして動物に合わせた話し方をすると「反応」に変化があるかもしれませんよ。

特に南園にいるヒツジ—写真は「はると」—私たちは人間に慣れているので声を掛けてみてください。ちよっと声が大きいけれどビックリしないくださいね。



(ヒツジ担当 中沢槿子)